

令和7年4月4日

報道機関各位

自然保護課
(公印省略)

ツキノワグマ出没注意報の発表について

このことについて、下記のとおり「ツキノワグマ出没注意報」を発表しますので、県民に対する注意喚起について特段の御配慮をお願いします。

記

1 期間

令和7年4月4日（金） ～ 令和7年11月30日（日）

2 区域

県内全域

3 理由

林野庁東北森林管理局が実施した令和6年度秋期の結実状況調査において、クマのエサとなるブナの実が豊作であり、県が定める「ツキノワグマ出没注意報等発表実施要領」に基づく注意報発表の基準に該当したことから、クマが冬眠から目覚める4月上旬に注意報を発表するもの。

※ ブナの実が豊作又は並作の場合は、クマの栄養状態が良くなり出産が増え、冬眠明けの母グマが子グマのエサを求めて行動範囲を広げるおそれがある。

4 注意喚起の内容（クマ被害の防止方法）

- ・ クマの出没状況に気を配り、出没が確認されている場所には近づかない
- ・ 山に入るときはなるべく複数で音を出しながら歩く
- ・ クマを引き寄せる食べ物や野菜くず等の生ゴミを屋外に放置しない 等

報道機関用提供資料（連絡先）		
担 当 課		環境エネルギー部 自然保護課鳥獣対策グループ 総括主幹 近藤 毅
電話 番号	内線	6505
	直通	017-734-9257
報 道 監		環境エネルギー部 次長 山下 伸一

<参考>

過去5年間のブナの結実状況

R 元	R2	R3	R4	R5	R6
大凶作	並作	凶作	並作	凶作	豊作

※ 東北森林管理局が調査した結果です。

ツキノワグマの出没及び被害状況

(単位：件)

区分	R5	R6	増減	R7 (1/1～3/31)
出没件数	1,133	709	-424	29
目撃	898	677	-221	29
食害	225	28	-197	0
人身被害	10	4	-6	0

※ 市町村等から情報提供があった件数です。